

いぶき町会クリスマスリース作り交流会

令和3年11月23日に、大久保地域センターにて、いぶき町会によるクリスマスリース作り交流会が行われました。本事業は、新宿区地域コミュニティ事業助成を利用して行われたものです。当日は、感染症対策を施したうえで、多くの参加者が集まり、オリジナルのクリスマスリース作りに熱中しました。

イベントの概要

コロナ禍でこれまで行ってきた様々なイベントなどが中止になっていくなか、コロナ禍でも実施できる事業として、今回新たにクリスマスリース作り交流会が企画されました。子どもから高齢者まで幅広い層が参加し、地域住民同士の交流や世代間交流を一層促進することができました。

当日の様子 (大久保地域センター 11月23日)



生花を使ってオリジナルのクリスマスリースを作るという企画で事前の評判は上々。

周知を行うとすぐに予約が埋まっていき、あっという間にキャンセル待ちが発生するほどの人気でした。

会場は密をさけるために、2部屋を利用して行われ、最終的に33名が参加しました。

当日は、講師からのレクチャーを聞き、参加者一人一人が思い思いのリース作りに取り掛かりました。最初は難しいとの声も聞こえましたが、最終的に参加者全員がリースを作り、持ち帰ることができました。

参加者の声

- 立派なものが出来て想像以上に楽しかったです。
- 玄関に飾るのが今から楽しみです。
- 最初はどうなるかと思ったが、一人一人違うリースが出来上がって楽しかった。
- これまでコロナ禍で参加できるイベントが少なかったので参加できてとても良かった。

コロナ対策

- 会場の窓を開けて室内換気を実施した。
- 入場前にアルコールによる手指消毒や検温等をスタッフ・参加者全員で行った。
- 除菌スプレーでこまめに消毒を行った。



主催者より



守重有子副会長

コロナ禍で人と顔を合わせる機会がぐんと減り、町会としても何かできないか考えていました。秋になって状況に幾らか改善の傾向が見えたので、できる限りの感染症対策をとって実施しました。無事開催でき、参加された皆さんがとても喜んでくださってほっとしました。これからも知恵と工夫で取り組んでいきたいと思っています。

企画
森田美恵子会計

大久保地区町連でポスター掲示等をお願いでき、いぶき町会以外からも多数の応募がありました。当日は入念な感染対策で臨み、密を避けるため人数を分散させ2部屋開催とした為、あちこち飛び回っていた講師は大変だったと思います。時期にあった企画で、終始和やかな雰囲気が高齢者からお子さんまで皆さん楽しんでいました。